**令和３年度全国がんばる林業高校生表彰　応募要領**

**１．趣旨・目的**

我が国の森林・林業の持続的かつ健全な発展を図るためには、ICT等の最先端を活用した森林施業の効率化・省力化や生産流通構造の改革、森林の多面的な機能の活用等を担う人材が必要です。

そこで、全国の森林・林業に関する科目を開設している高等学校（以下「森林・林業科目開設学校」という。）の生徒を対象に、「令和３年度全国がんばる林業高校生表彰」を開催します。地域の森林・林業の振興及び、課題等の解決を目指して取り組んでいる意欲的な活動・研究の表彰を行い、広く周知することで、全国の森林・林業科目開設学校の生徒が取り組んでいる研究・活動をより一層充実・深化を図ることや生徒が身近な森林・林業産業や人々とつながり、森林・林業へ興味・関心、就業動機付けを高める機会を増やすことにより、様々なカタチで未来の林業を支える人材育成に資することを目的とします。

**２．開催スケジュール**

|  |  |
| --- | --- |
| **区分** | **期日・期間** |
| エントリー | 令和３年８月３０日（月）～令和３年１０月１日（金） |
| 一次応募期間 | 令和３年８月３０日（月）～令和３年１１月２９日（月） |
| 一次審査期間 | 令和３年１２月　１日（水）～令和３年１２月１５日（水）※書面での審査 |
| 中間結果発表 | 令和３年１２月１６日（木） |
| 二次応募期間 | 令和３年１２月１６日（木）～令和４年　１月１７日（月） |
| 二次審査及び結果 | 令和４年　１月２１日（金）※調整あり※オンラインプレゼンテーションでの審査 |
| 表彰式 | 令和４年　１月２８日（金）※調整あり |

**３．応募内容・方法**

1. 応募資格

次の項目に合致することを条件とします。

・応募者は、森林・林業科目開設学校の生徒（令和３年６月30日時点で在籍）である

こと（年次は不問とする）。

・応募者は、個人またはグループとする（発表は３人以内）。

・「（２）対象内容」に沿った応募内容であること。

・学校単位で応募は３件以内。応募者は必ず学校からの推薦を必須とし、担当・窓

口教員がいること。

1. 対象内容

①「テーマ：地域の森林・林業を応援する」

地域の森林・林業を応援する方法は様々です。次の活動・研究例のように、森林管理、森林保全、森林資源・空間利用の分野で、地域の森林・林業の振興、および課題解決を目指して取り組んでいる意欲的な活動・研究を募集します。

【活動・研究例 ※実例も含む】----------------------------------------------------------------

* 地域の複層林の実態把握から学校林において複層林施業を実施（森林管理）
* 実家の森林整備にチャレンジ～作業道作設の計画、実行、失敗と今後～（森林管理）
* 演習林の境界測量とGISによる演習林管理を目指して（森林管理）
* 地域の森林所有者へドローンを使用した森林測量データを提供（森林管理）
* 学校林のシカ被害の現状と植生調査（森林保全）
* 森の健康診断を通してわかった地域の森林の現状（森林保全）
* 地域と連携した希少植物の保護活動（森林保全）
* 地域で産出される未利用樹・林地残材等の廃材を利用した新しい木質材料の開発と提案（森林資源・空間利用）
* 地元の間伐材を利用したログ製品の開発と地域企業への提案（森林資源・空間利用）
* 間伐材を有効利用した地域交流の試み（森林資源・空間利用）
* 地域の人々と里山再生～手づくりベンチ、ピザ窯を提供～（森林資源・空間利用）
* 地域の民有林整備ボランティア活動に参加（森林資源・空間利用）
* 学校林の林床活用と生物多様性の保全～生物多様性に配慮した生産はできるか？キノコ類、山菜栽培と土壌動物調査～（森林資源・空間利用）
* 地域の森林・林業の情報を発信～地域の森林・林業の現状から会社等に関する情報プラットホームの制作と波及効果～（森林資源・空間利用）

-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

＜分野定義＞

|  |  |
| --- | --- |
| 分野 | キーワード |
| 森林管理 | 施業、経営、遺伝・育種等 |
| 森林保全 | 動植物の保護・保全、獣害対策、環境調査・測定・分析等 |
| 森林資源・空間利用 | 木材・木質利用、特用林産物、ジビエ、森林レクリエーション、観光、教育、健康等 |

②　学校での活動だけでなく、生徒の地域や実家等での活動・研究も対象とします。

③　学校農業クラブ大会や他の顕彰事業等への既発表の内容も可とします。

また、過去の受賞歴がある活動・研究については、新しい内容等が加わった場合は可

とします。

1. 応募方法

|  |  |
| --- | --- |
| **◆エントリー** | 様式１「エントリーシート」を記入の上、担当・窓口教員経由で「全国林業グループ連絡協議会　全国がんばる林業高校生表彰係」（以下、表彰事務局）までにメールで提出。 |
| **提出物**：様式１「エントリーシート」 |
| **期間**：令和３年８月３０日（月）～令和３年１０月１日（金） |
| **◆一次審査****資料提出** | 様式２「一次審査用発表資料提出用フォーマット」に記入の上、表彰事務局までにメール、もしくは大容量ファイル送信サービス、CD等で提出。 |
| **提出物**：様式２「一次審査用発表資料提出用フォーマット」 |
| **期間**：令和３年８月３０日（月）～令和３年１１月２９日（月）必着 |
| **◆二次審査****資料提出** | 一次審査通過者は、次の提出書類を表彰事務局までにメール、もしくは大容量ファイル送信サービス、DVD等で提出。 |
| **提出物：**・一次審査で提出された活動・研究内容（追加・拡充可）をもとに、パワーポイントを作成し提出。<要件：パワーポイントは、カラー、標準仕様（4:3）、発表15分以内の内容、枚数は自由> |
| **期間**：令和３年　１２月１６日（月）～令和４年　１月　１７日（金）必着 |

**※様式１「エントリーシート」、様式２「一次審査用発表資料提出用フォーマット」は、全国林業研究グループ連絡協議会HP（http://www.ringyou.or.jp/rinken/index.html）よりダウンロードしてください。**

**４．選考審査概要**

本表彰行事の審査方法は二段階審査とし、一次審査(書類審査)を通過した応募者を、二次審査（オンラインプレゼンテーション審査）の対象とします。

1. 審査員

全国林業研究グループ連絡協議会が委嘱した審査委員で構成する審査委員会が審査を行う。

1. 審査基準

一次審査、二次審査は、別に定める審査規定・基準により実施する。

1. 一次審査の選考単位

一次審査は、ブロック単位で１点選考を基本とする。ただし、ブロックで選考対象がない場合には、複数応募があったブロックの次点を選考する。

※ブロックは以下の単位とする。

北海道・東北　関東・山梨　北陸・中部　近畿　中国・四国　九州

1. 二次審査のスケジュール

二次審査のスケジュールは別紙１のとおり。一次審査を通過した応募者の担当・窓口教員へ結果発表後に確定したスケジュール、発表方法について案内を通知する。

応募者、担当・窓口教員、都道府県の林業普及指導事業担当課等の関係者で希望者は、二次審査の発表の様子を視聴できる。希望者は、一次応募締切の１１月２９日以降に受付を開始するとともに、視聴方法を案内する。

**５．表彰点数**

　（１）表彰の点数は以下とします。

　　・最優秀賞：林野庁長官賞１点

　　　・優秀賞：全国林業改良普及協会会長賞１点

　　　・優良賞：全国林業研究グループ連絡協議会会長賞４点

**６．提出・問い合わせ先**

　　　〒107-0052　東京都港区赤坂1-9-13三会堂ビル

全国林業研究グループ連絡協議会　全国がんばる林業高校生表彰係

TEL03-3583-8407　FAX03-3583-8465

　　　メール：ganbaru\_mirai@ringyou.or.jp